



生産終了商品

MCサポートツール

形WS02-MCTC1-J

形WS02-MCTC1-E



推奨代替商品

形WS02-MCTC1-JV2

形WS02-MCTC1-EV2

2002年3月末生産終了

推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

バージョンアップのため互換性があります。

生産終了商品との相違点

形 式	本体 の色	外形 寸法	配線 接続	取付 寸法	定格 性能	動作 特性	操作 方法
形WS02-MCTC1-JV2 形WS02-MCTC1-EV2	-	-	-	-			

：完全互換
：ほとんど変更ありません / 相似性の高い変更
×：変更大
-：該当する仕様がありません

システム構成

生産終了商品

形WS02-MCTC1-J

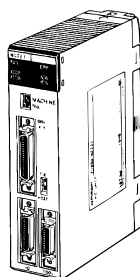
形WS02-MCTC1-E

推奨代替商品

形WS02-MCTC1-JV2

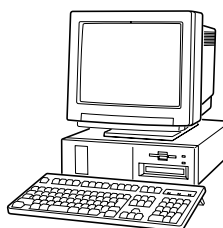
形WS02-MCTC1-EV2

MCユニット



MCユニットの制御に必要なシステムパラメータ、位置データ、プログラムを設定 / 作成してMCユニットへ転送します。

Windows 95/98/NT V4.0
搭載パソコン



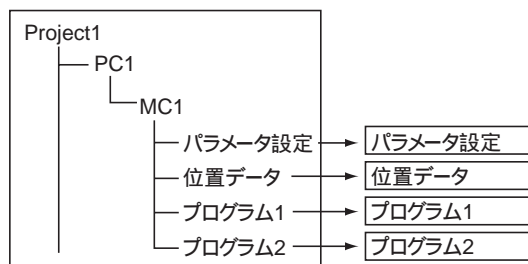
MCユニットの動作状況をモニターできます。
例えば、現在位置、入出力の状態、エラー表示など

バージョンアップの内容

Ver.1.0(従来品)

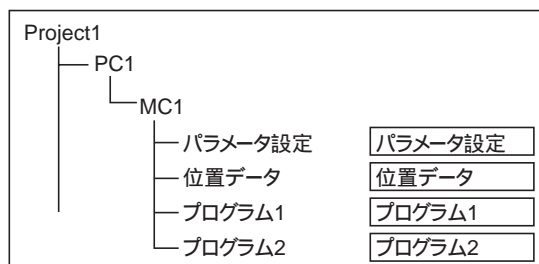
プロジェクトはソリー情報と各データのロケーション(位置)情報を持ちます。

各データは、プロジェクトとは独立したファイルです。



Ver.2.0(代替品)

プロジェクトはソリー情報と共に各データ(パラメータ、位置データ、プログラム)を1つのファイルとして含んでいます。



項目	Ver.1.0	Ver.2.0
1	違うパソコンにデータを移動したとき、プロジェクトの作り直しが必要です。	プロジェクト全体を一括コピーするだけでOKです。
2	各パラメータ・プログラムを個々にプロジェクトに登録する必要があります。	新規作成時、最初からプロジェクトにデータが含まれているため、登録は不要です。
3	データのファイル名で保存するのに、プロジェクトにはタイトル名が表示されます。	プロジェクトに一体化されることにより、各データのファイルがなくなり、タイトル名のみの一元管理ができます。

生産終了商品と推奨代替商品

生産終了商品	推奨代替商品	標準価格(¥)
形WS02-MCTC1-J	形WS02-MCTC1-JV2	100,000
形WS02-MCTC1-E	形WS02-MCTC1-EV2	

機能 / 操作の変更点

形式 項目	生産終了商品 形WS02-MCTC1-J 形WS02-MCTC1-E	推奨代替商品 形WS02-MCTC1-JV2 形WS02-MCTC1-EV2
プロジェクトファイルの内容	プロジェクトファイルは、データの作成・管理用のファイル。 (拡張子.mcx) システムパラメータ、位置データ、プログラム、スクリプトの各ファイルは、プロジェクトファイルとは独立。	プロジェクトファイルは、システムパラメータ、位置データ、プログラム、スクリプトの各データを含むファイル。 (拡張子.mci)
MCSS(MCサポートソフト)のデータとの関係	システムパラメータ、位置データ、プログラムの各ファイルは、互換性あり。	システムパラメータ、位置データ、プログラムの各ファイルは、インポート(変換)してプロジェクトに取り込むことが可能。 逆に、エクスポートすることも可能。
Ver.1.0のデータとの関係	—————	Ver.1.0のシステムパラメータ、位置データ、プログラム、スクリプトの各ファイルをインポートして、プロジェクトに取り込むことが可能。 逆にエクスポートすることも可能。(ただし、スクリプトのエクスポートは不可) Ver.1.0で作成したプロジェクトを開くことが可能。(プロジェクトに登録されていた各データもインポートされる)
MC名称、号機No.	PCの下に同じMC名称、号機No.のMCが設定できる。 このため、間違えて同じ号機に違うデータを転送してしまう可能性がある。	PCの下に同じMC名称または号機No.のMCが設定できない。
MC間での占有CHの重なりチェック	なし	あり
プログラム転送時の上書き確認	なし	あり プログラム転送時、MCユニット側に同じプログラムNo.があるかどうか確認。 ある場合は、上書き確認のメッセージを表示。
タイトルバーにMC名称表示	なし	あり MCの名称を編集画面のタイトルバーに表示することにより区別が容易。
転送 / 照合完了メッセージ	なし	あり 転送や照合、フラッシュメモリ書込み完了時に完了メッセージを表示。
パラメータ一括コピー	なし	あり パラメータ編集時に“ パラメータセットのコピー ”、“ パラメータセットの貼り付け ”により、パラメータを一括でコピーすることが可能。
位置データの印刷	・ 位置データの印刷時、0以外の値のみ印刷 ・ 印刷範囲指定不可	・ 位置データの印刷時、すべてを印刷するか、0以外の値のみ印刷するかを選択可。 ・ 印刷範囲指定可。
位置データの設定精度	位置データの小数部が0ならば入力時にカット。 例) 3.00は3と自動的に修正してMCユニットへ転送	位置データは必要な精度で入力ができる。 例) 3.00と入力したままの精度で設定される。
データのタイトル変更時のプロジェクト表示	各データのタイトルを変更しても、プロジェクトを閉じて再度開かないと、変更がプロジェクト上の表示に反映されない。	各データのタイトル変更時、即座にプロジェクト上の表示に変更が反映される。
形C200H-MC221との通信	形C200H-MC221との通信時、PCのプロパティ内の通信設定が正しくないと通信ができない。	PCのプロパティ内の通信設定に関係なく、形C200H-MC221と通信できる。